

# 3 常任委員会で所管事務調査

## 担当部署から現状など聞き取り

議会には、総務、教育民生、産業建設の3常任委員会があり、毎年、町の事務・事業の調査や提言活動を行っていますが、本年度も7月から所管事務調査が始まりました。調査は委員会が担当する役場の部署を対象に行うもので、調査テーマに沿い職員への聞き取りや現地視察が行われています。

### 総務 住宅用火災警報器の設置普及率向上

総務常任委員会（道又秀悦委員長）の調査を8月6日に総務課、企画財政課、税務会計課、消防防災課の4課に対し行いました。テーマは▷行政改革推進▷自主防災組織育成の現状と課題▷健全な財政運営▷国土調査の進ちよく状況と今後の取り組み▷町税の滞納の現状と徴収計画▷火災予防対策と課題の6項目。

その結果、自主防災組織育成では「組織の未結成地区への結成促進」、国土調査では「事業の進ちよく率向上」、火災防災対策では「住宅用火災警報器の設置普及率向上」など活発な意見の交換がなされました。



担当課から説明を受ける総務常任委員



豊間根小学校で説明を受ける教育民生常任委員

### 教育民生 学校施設の早期改修

教育民生常任委員会（木下志き子委員長）の調査を7月24日に住民生活課、保健福祉課、教育委員会を対象に行いました。テーマは▷国民健康保険事業の運営▷環境、廃棄物処理、リサイクル▷介護保険の現状と課題▷社会福祉施設の管理運営▷町民の医療と健康▷学校教育施設の管理運営▷中高連携教育▷学校給食についての8項目。

質疑では「5大疾病の原因を分析し医療費削減の努力」「介護難民が発生しないよう介護保険施設の充実」「少子化に歯止めをかけるため積極的な子育て支援」「学校施設の早期改修」など活発な意見の交換がなされました。

### 産業建設 観光型イベントの検討

産業建設常任委員会（山崎幸男委員長）の調査を7月25日に地域整備課、産業振興課、水道事業所を対象に行いました。テーマは▷土地区画整理事業の進ちよく状況▷町道及び排水施設の現状と課題▷下水道事業による整備状況▷船越家族旅行村の現状と課題▷観光振興の現状と課題▷畜産振興と堆肥センターの現状と課題▷企業誘致対策▷水道事業の改良整備についての8項目。

質疑では「柳沢鉄橋下の河川改修と道路改修を県に早期実施要望」「観光型のイベント検討」「堆肥センターと大沢廃棄物堆肥化処理施設の運営安定」など活発な意見が交わされました。



大沢廃棄物堆肥化処理施設を視察する産業建設常任委員